

No.	19-3-5	場所	飯田市 野底川下流	次世代への継承キーワード
名称	① 荒れ狂った野底川下流 ② 災害直後の野底川下流域の空中写真			災害発生頻度 / 伝聞・言い伝え
災害現象	洪水氾濫			河川 野底川
補足事項				支流

飯田市の野底川を流れ下った土石流により、山麓部の街は破壊され、土石流の末端が市街地まで流れ込んだ。二階のひさしまで土砂が達した家もあり、上流では川端あった製綿工場が流され、7名が犠牲となった。一方、飯田松川では、大雨が降ったにもかかわらず、野底川などの河川と比較して被害は少なかった。

●被害状況の記録：新聞社掲載記事

野底川のはんらんと押洞、滝の沢両堤の決壊が大きく影響し野底川関係では野底橋上の金山製綿工場を押し流し、従業員七人の死者、ゆくえ不明を出したのをはじめ、下流の富士橋、加賀沢橋を流し、小伝馬橋は両袖が洗われて通行不能、浜井町市営住宅四戸が流失、さらに荒れ狂う濁流は加賀沢橋際から真直ぐ東、上郷村別府、南条方面に奔騰して、“未満水”の昔を思わせる一面の河原と化し、“夜泣き地藏”が濁流の中ぽつんと残っていた。

二十八日明け方に汚水処理場を濁流に埋め、同所一帯の民家に床上浸水や土砂に埋まった家多数の被害を与えた。

（「南信州新聞」掲載記事より）

記 録



荒れ狂った野底川下流の被災状況



被災直後の野底川下流域の航空写真  
白いところが土砂が堆積したところ

出典 「語り継ぐ災害の記録」p.22/「伊那谷の自然」p.315/「南信州新聞」掲載記事

備考

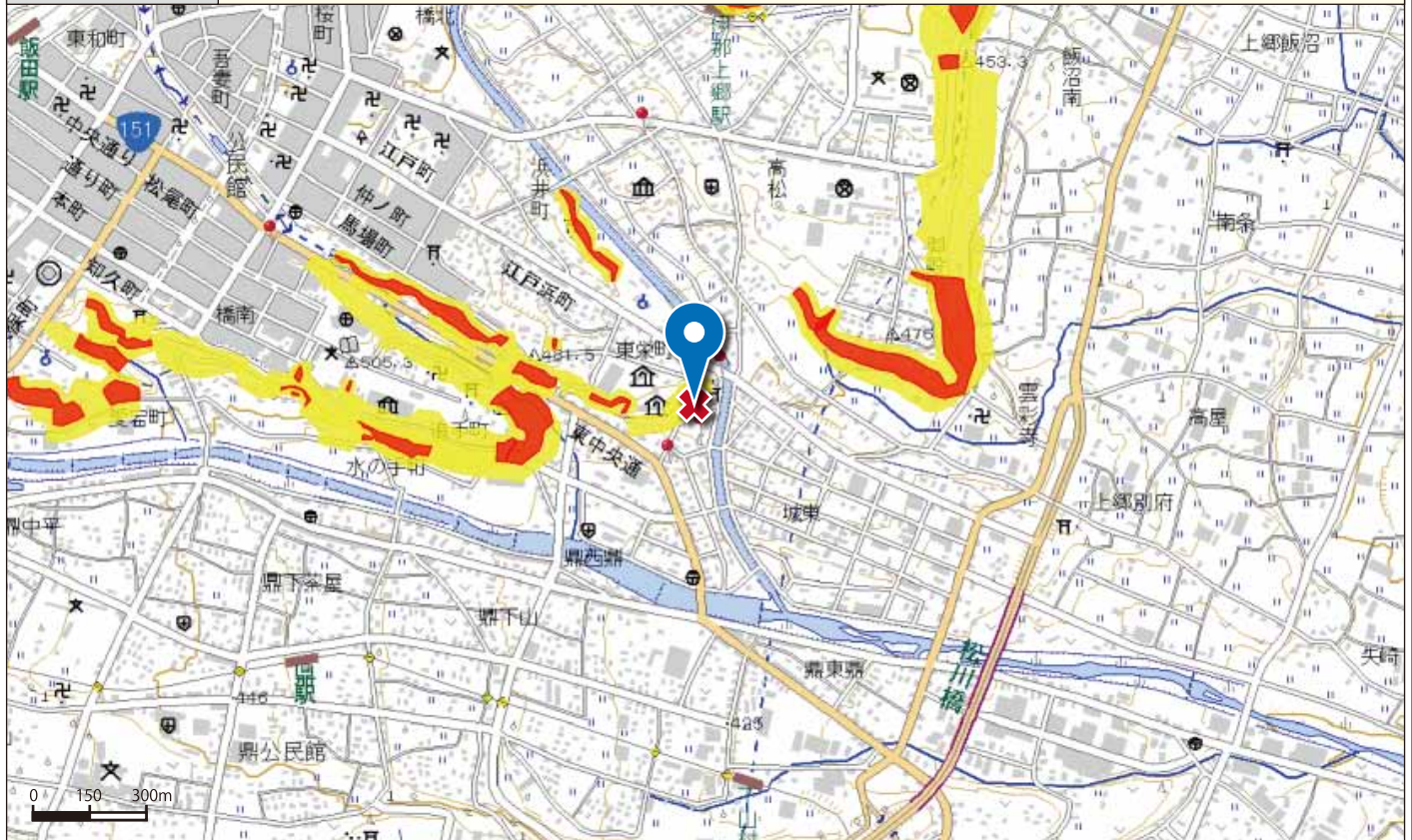
No.	19-3-5	場所	飯田市 野底川下流	緯度	35.512684
-----	--------	----	-----------	----	-----------

名称	①荒れ狂った野底川下流 ②災害直後の野底川下流域の空中写真	経度	137.839150
----	----------------------------------	----	------------

地図 広域図



地図 詳細図



備考 上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」（通称：レッドゾーン）といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。